



令和5年3月3日  
東日本高速道路株式会社  
さいたま工事事務所  
国土交通省関東地方整備局  
北首都国道事務所

**C4** 首都圏中央連絡自動車道4車線化（久喜白岡JCT～大栄JCT）の  
一部が令和5年3月31日に完成します  
～久喜白岡JCT～幸手IC、境古河IC～坂東ICが4車線で運用開始～

東日本高速道路株式会社 さいたま工事事務所（埼玉県さいたま市）、及び国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所（埼玉県草加市）が整備を進めてまいりました首都圏中央連絡自動車道（以下「圏央道」）4車線化（久喜白岡（くきしらおか）ジャンクション（以下「JCT」）～大栄（たいえい）JCT）のうち、久喜白岡JCT～幸手（さって）インターチェンジ（以下「IC」）間、及び境古河（さかいこが）IC～坂東（ばんどう）IC間が令和5年3月31日から4車線で運用開始となり、併せて、当該区間の最高速度が70km/hから80km/hに変更となりますので、お知らせします。

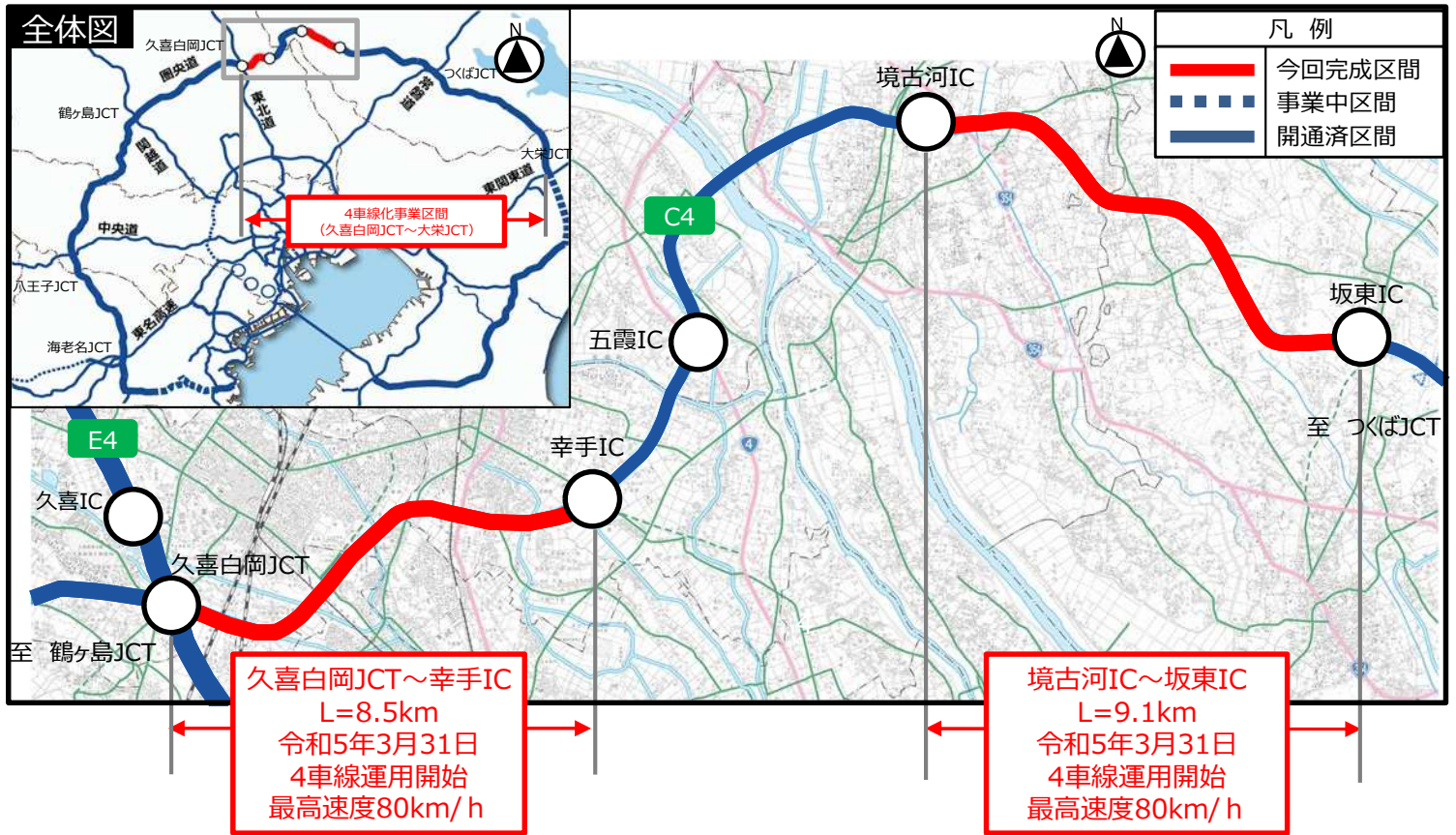
残る区間については、引き続き、安全を最優先に整備を進めてまいります。

工事期間中は、長期間にわたる交通規制・通行止め等にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

【概要】

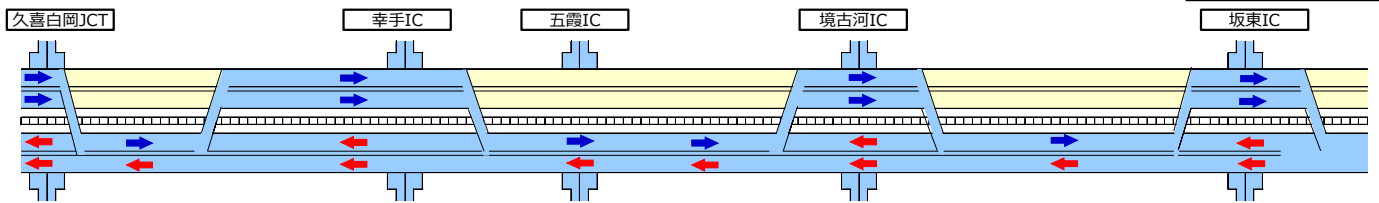
- 4車線運用開始日時：令和5年3月31日（金）15時
  - 4車線運用開始区間：久喜白岡JCT～幸手IC（延長8.5km）  
境古河IC～坂東IC（延長9.1km）
  - 最高速度の変更：当該区間の最高速度が70km/hから80km/hに変更されます
- ※4車線運用開始に伴う式典を予定しています。

## ■ 今回完成区間の位置図

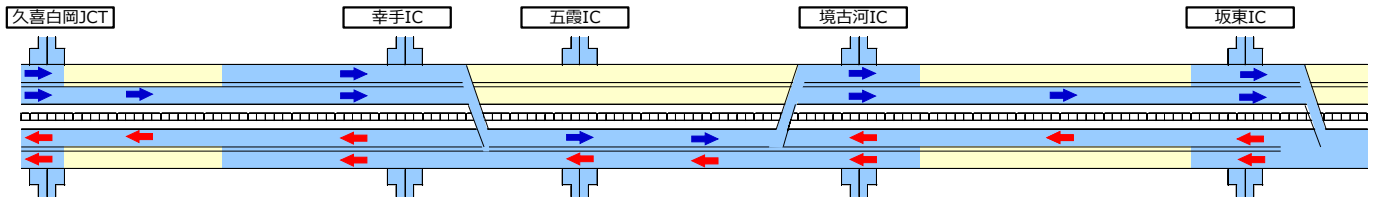


## ■ 4車線化運用区間の概要

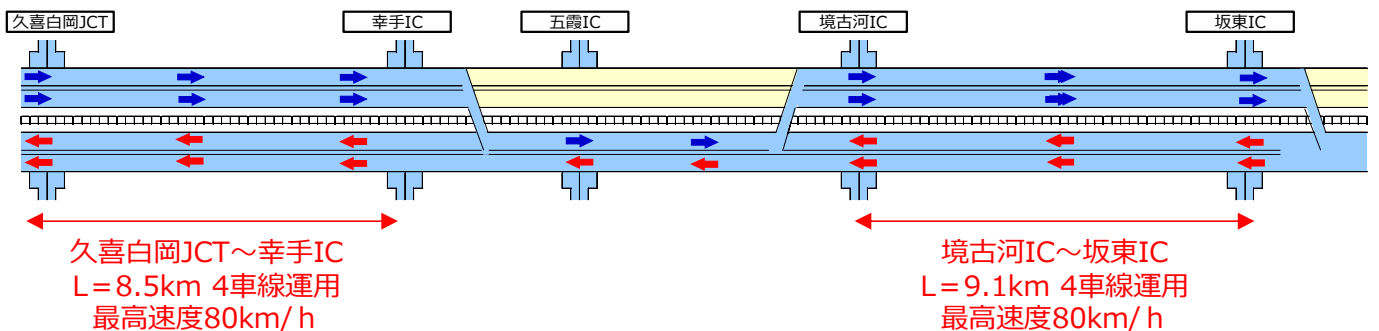
### ① 工事前



### ② 令和5年3月3日 (金) 現在



### ③ 令和5年3月31日 (金) 15時以降

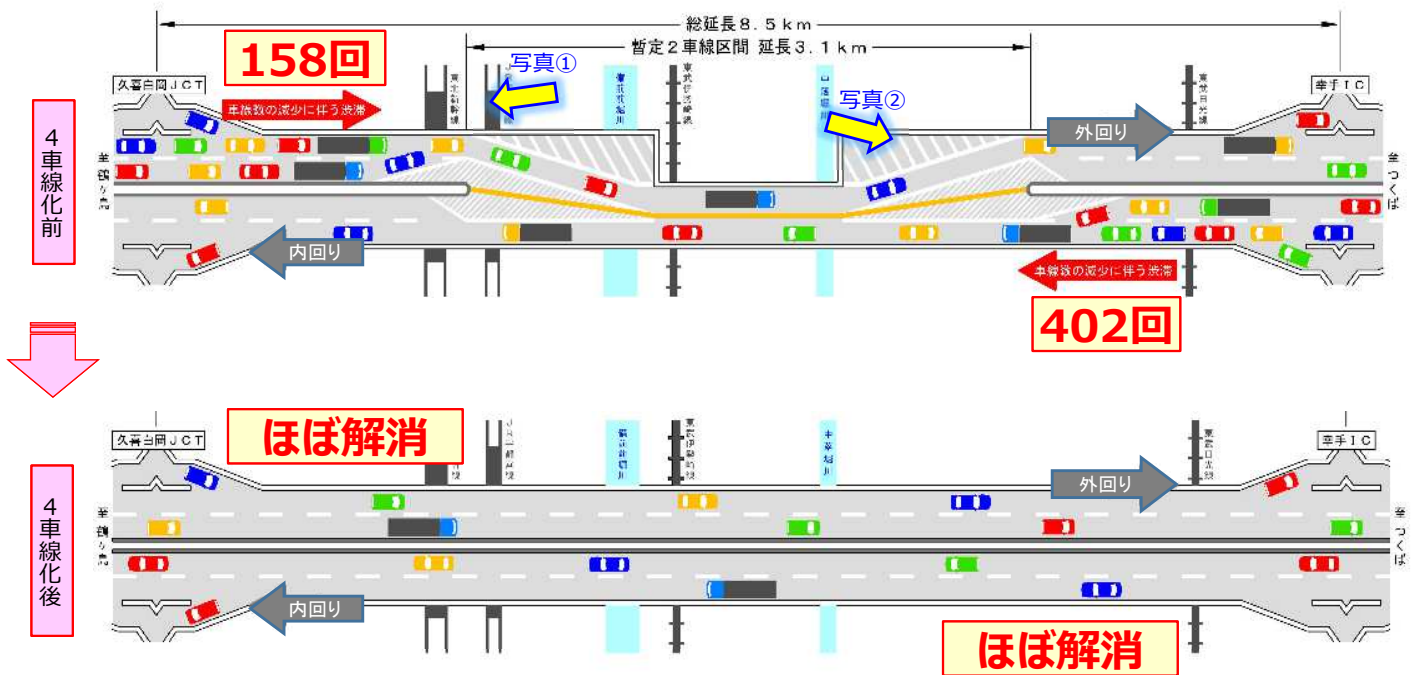


# 圏央道 4車線化による効果

## 渋滞の緩和

- ・車線が減少する場所や道路勾配が変化する場所で、交通集中に伴う渋滞が発生しています。特に久喜白岡JCT～幸手IC間では内回り、外回りともに慢性的な渋滞が発生しています。
- ・4車線化により、日常的な渋滞がほぼ解消することが見込まれます。

### 交通集中渋滞回数※1、※2



※1 渋滞回数の定義：時速35km以下で低速あるいは停止発進を繰り返す車列が1km以上かつ15分以上継続した状態における回数  
 ※2 令和元年における交通混雑期（GW・お盆・年末年始）を除いた渋滞回数をカウント

### 渋滞状況写真



写真①  
久喜白岡JCT～幸手IC（外回り）渋滞状況



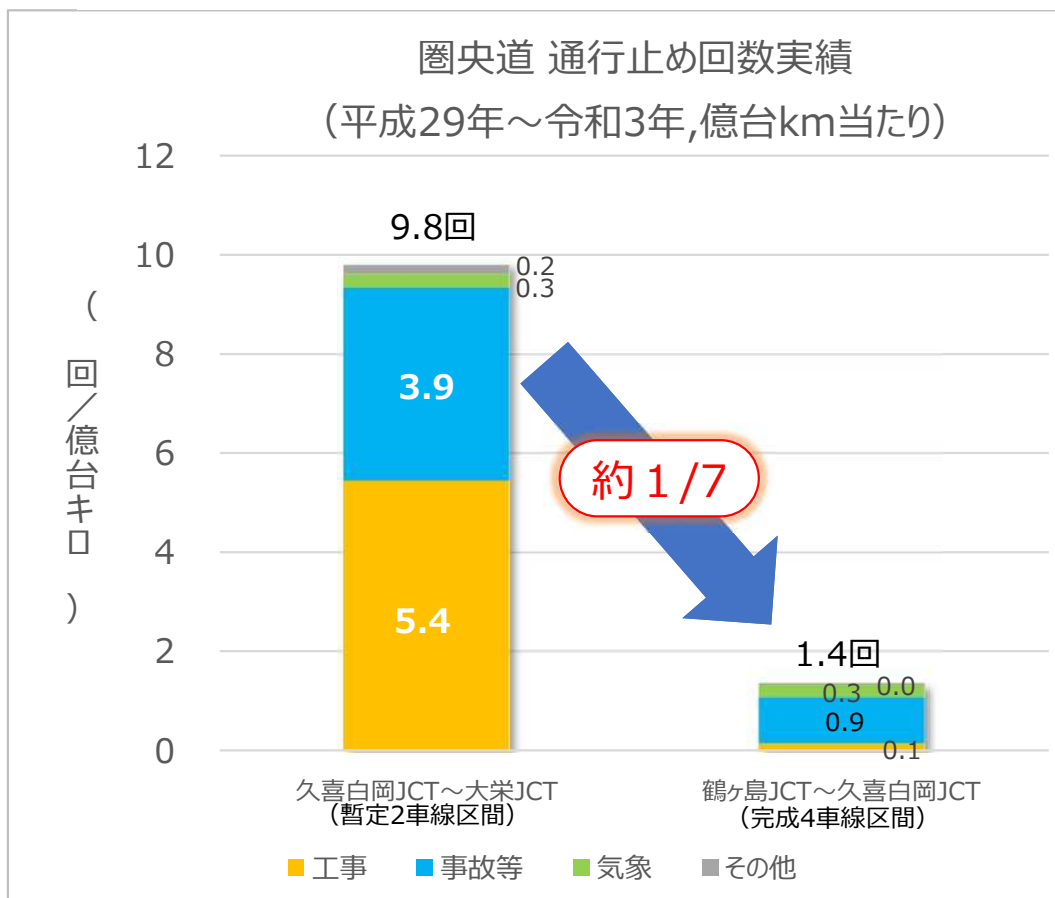
写真②  
久喜白岡JCT～幸手IC（内回り）渋滞状況

# 圏央道 4車線化による効果

## 円滑な交通の確保

- ・久喜白岡JCT～大栄JCT間での、平成29年～令和3年（5年間）の通行止め要因は、交通事故や維持補修工事によるものが9割以上を占めています。
- ・4車線化により、通行止め回数の減少が見込まれます。

【圏央道の暫定2車線と4車線区間の比較（平成29年～令和3年）】



通行止めによる舗装補修工事



通行止めによる維持工事

# 圏央道 4車線化による効果

## 重大事故の減少

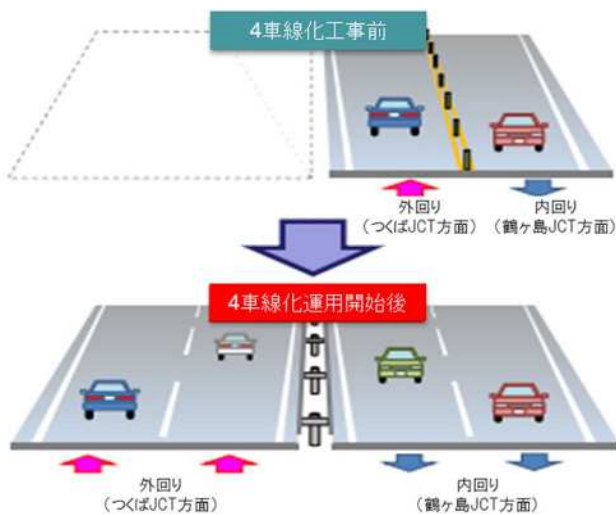
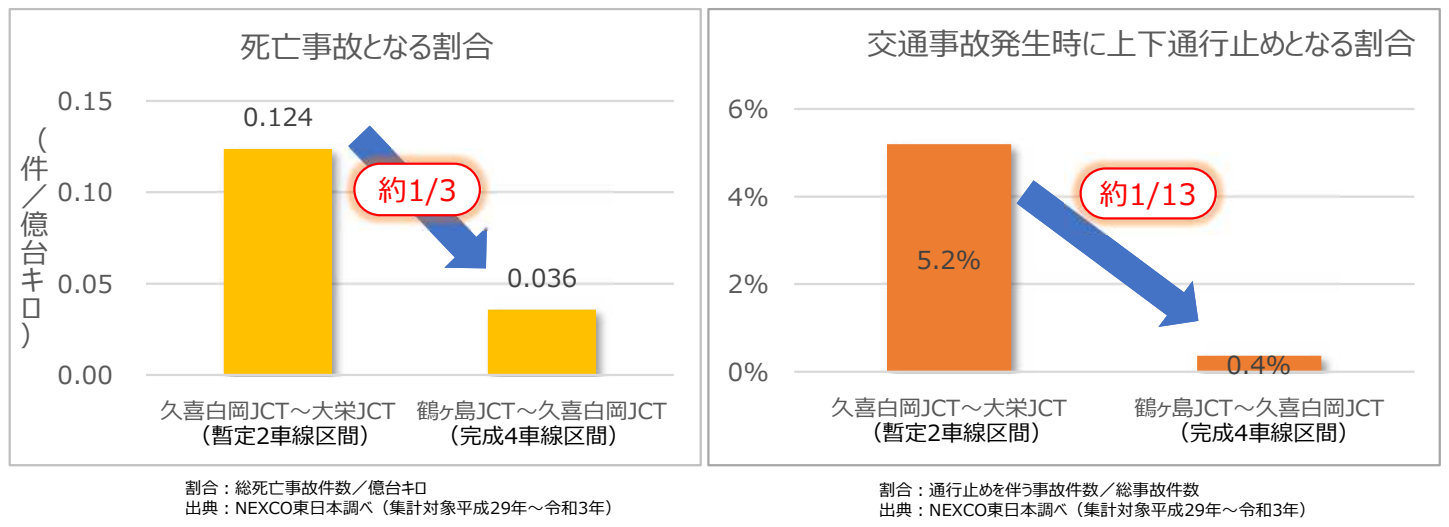
- ・平成29年の久喜白岡JCT～大栄JCT間の暫定2車線での開通以降、簡易中央分離帯（ラバーポール等）を突破し反対車線に飛び出す事故が発生しており、久喜白岡JCT～幸手IC間では5件、境古河IC～坂東IC間では4件、発生しています。（令和3年12月現在）
- ・4車線化により、対面通行が解消されることによって、反対車線に飛び出すような重大事故や事故発生時の通行止めの減少が見込まれます。

中央分離帯突破事故件数

久喜白岡JCT～幸手IC	境古河IC～坂東IC
5件	4件

出典：NEXCO東日本調べ（集計対象平成29年～令和3年）

【圏央道の暫定2車線と4車線区間の比較（平成29年～令和3年）】



4車線化のイメージ



中央分離帯に防護柵が設置されることで、反対車線に飛び出す重大事故が減少します。



中央分離帯突破事故発生状況